

北海道訪問リハビリテーション連絡会企画研修 「軽度者」への訪問リハビリテーションを考える

皆さんの事業所では、「要支援」の利用者さんへの訪問について、どのように対応していますか？近年は、介護報酬改定ごとに減算やリハ会議、LIFEの提出が求められるなど、支援の在り方が問われるようになってきました。「減算や制限があるから、受け入れにくい」「目標設定が難しく卒業できない」等々悩みは多いと思いますが、「本来軽度者への支援はどうあるべきなのか？」を、シンポジストの話聞きながら、自分たちで考えていきませんか？

日時：2025年8月27日（水）19時～20時30分

方法：ZOOMによるオンライン研修

対象：訪問リハビリテーションに従事するリハ専門職、
介護支援専門員ほか、興味のある方ならどなたでも

受講料：1000円

シンポジウム講師

I. 「軽度者に対するリハビリテーションについての考え方」

北海道理学療法士会 事務局 福嶋 篤氏

II. 「訪問リハビリテーション事業所の立場から」

森山メモリアル病院 指定訪問リハビリテーション事業所 田島 千草氏（PT）

III. 「訪問看護ステーションの立場から」

北海道医療大学 リハビリテーション科学部 理学療法学科

（訪問看護ステーションつぼみ） 長谷川 純子氏

意見交換

参加者のみなさんの「軽度者」に対する訪問リハのリアルや悩み、工夫など～

申し込み締め切り：8月21日（金）まで

申し込みはコチラから

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=7063504453042851&EventCode=P525970955



担当（内藤）maki@white-love.co.jp

